

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第335号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年8月19日 08時00分ごろ	
発生場所	阪神港神戸第2区	
事故等調査の経過	平成21年10月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 引船 ^{ながかね} 増銀丸、194.14トン 121249、個人所有 B バージ S-1602、60m なし、三協産業株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、五級海技士（航海） B なし	
死傷者等	なし	
損傷	A 推進器翼に損傷 B なし	
事故等の経過	A船は、船長ほか4人が乗り組み、阪神港神戸第2区において、船首約2.0m、船尾約3.4mの喫水で、B船をえい航し、浚渫現場に向けて航行中、平成21年8月19日08時00分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東北東、風力 3 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、阪神港神戸第2区において、B船をえい航し、浚渫現場に向けて航行中、浚渫現場付近の水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船が阪神港神戸第2区において、B船をえい航し、浚渫現場に向けて航行中、浚渫現場付近の水深の確認を適切に行わなかったため、A船が浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	